

連携教育めざす

上郡高と関福大協定締結

大学と高校が緊密に連携することで教育の相乗効果を図ろうと、関西福祉大学と県立上郡高校は18日、同大学コミュニティホールで「高大連携事業に関する協定」を締結する。

具体的には、上郡高校で27年度に開設される「健康科学類型」の福祉教育、看護の各分野に大学教員が出張講義したり、高校生が大学の体験プログラムに沿って大学への理解を深め、学習意欲や

進路意識の向上が図れるよう連携を深めていく方針。

また、課外活動やボランティア活動などを通じて相互の交流を進め、学生の資質を高めることで、地域社会の抱える様々な課題を担う人材を育成しようというもの。

同大学広報課は「26年度から連携事業をスタートし、健康科学類型の開設される27年度から本格的な連携事業を進めたい」と話している。

赤穂新聞

2014. 3. 16